

令和6年度 片瀬・江の島まちづくり協議会 第9回全体会 議事録

日 時：2025年（令和7年）1月24日（金）

午後3時から4時50分まで

場 所：片瀬市民センター ホール

出 席：19人（委員13人、事務局6人）（欠席7人）

委 員：畠山会長、澁谷副会長、馬場委員、藤原委員、塚田委員、徳江委員、
甘粕委員、金子委員、小原委員、阪井委員、岩田委員、三觜委員、
飯森委員

欠席者：山口委員、岡田委員、山本委員、上條委員、山岡委員、矢島委員、
岡野委員

事務局 森井センター長、高橋主幹、笠原、下間、柴田、脇田

1 開会

2 会長あいさつ

会長よりあいさつ

3 報告

(1) 前回全体会について

委員の皆様には開催通知とともにお送りしているところ。修正点等あればこの場で教えていただきたい。

→意見なし

(2) 地域団体からの情報提供等

[スポーツの会（委員）]

1月26日（日）に開催する湘南藤沢市民マラソンの開催案内。片瀬 - 市民スポーツの会からは6名推進委員として手伝いをする予定。

2月1日（土）地区社協主催ボッチャ大会、2月15日（土）ニュースポーツ体験会、3月2日（日）ボウリング大会についての開催案内。

(3) WG開催結果報告について

ア 片瀬&江の島歴史文化見直しWG（事務局）

現在、取組事項については検討中の段階だが、市の郷土歴史課と活動内容が重複しないように協議を進めている。また、次年度の取組について歴史講座等のイベントを検討しており、詳細については添付資料の議

事録をご参照いただきたい。

イ ごみとマナーの向上を考えるWG（事務局）

「ゴミの持ち帰り」をテーマに啓発活動の検討を進めているところ。現在検討している取組内容としては、市民から啓発ポスターのデザインを募集し、周知活動を実施しようと考えている。

具体的なスケジュールとしては、令和7年度後半を目安にポスターの募集を行い、審査選考を行う予定。審査選考会については、地区集会にて実施しようと考えている。優秀作品を地区内に掲出する予定だが、具体的な場所や時期等についてはまだWGにて検討。

ウ 生活防災を考えるWG（徳江委員）

12月にフィールドワークを実施し、江の島地区及び西浜地区における津波避難経路や設置している看板などの確認を行った。ただ、フィールドワークで壁画アートを描く候補場所がいくつか挙がったが、いずれも個人宅の壁面（私有地）である等、懸念点も多かった。

今後は、それらの懸念点も含めWGの中で検討していく。

エ 広報WG（事務局）

広報WGでは2点協議している案件があり、1点目としてSNSの運用について、現在公式アカウントとオープンチャットのどちらで運用するか、それぞれのメリット・デメリットを比較したところ、ひとまずオープンチャットにて運用を開始することとなった。3月から4月の開始を目標として進めているところであり、発信内容としては電子回覧板や各地域団体のイベント等についてカレンダーにまとめたものを配信する予定としている。

2点目として、まちづくり通信の内容については、表面に各WGの活動紹介、裏面に委員に作成していただいた歴史文化WGの活動報告及び委員名簿を掲載することとなった。

また、委員の皆様方には、現在、LINEオープンチャットによる試験運用のメンバーに加入していただいているが、発信内容や頻度等についてご意見等ある方がいらっしゃればご発言いただきたい。

【質問・意見】

[委員]

試験運用はどれくらいまで続ける予定か。

[事務局]

3月若しくは4月の本格運用までは委員の皆様方の意見集約期間としているため、その期間までは継続する予定。

[委員]

全体会の開催通知についても今後オープンチャットを活用する予定はあるのか。

[事務局]

試験運用期間が終了した後は、全体会の開催通知のように委員全体に周知する用のオープンチャットルームとして存続させる予定。

[事務局]

SNSの試験運用については継続して試験運用を続けていくため、何かご意見等あれば来月の全体会にてご意見いただきたい。

(4) 湘南白百合学園中学・高等学校との意見交換会について

1月16日(木)に 会長・副会長・委員・委員・委員・事務局にて、湘南白百合中学・高等学校と意見交換会を実施した。配布資料は、意見交換会にて湘南白百合中高から配布された資料及び意見交換会の議事録をまとめてお配りしているところ。意見交換会の詳細内容については配布資料「意見交換会メモ」のとおり。

【質問・意見】

[事務局]

まずは、意見交換会に出席された委員の皆様方から感想等をお聞かせ願いたい。

[委員]

湘南白百合中高の生徒はしっかりしている印象を受けた。ただ、まだ1回目の意見交換会をただけなので、生徒の要望が対応できるのかはまだ不透明な部分があるため、継続して協議を重ねる必要がると感じた。

[委員]

意見交換会メモの記載内容で職場体験に関する記載があるが、「支援フォーラムとしては幼稚園に受け入れをお願いしたこともあった。」と記載があるが、これは誤り。支援フォーラムは片瀬中学校の職場体験の受入先をあっせんしたことはあるが、小学校については支援フォーラムではなく、学校が対応したものであるため、この記載内容は削除していただきたい。

また、配布資料の中で生徒の名前が記載されている資料があるが、これは問題ないのか。

[事務局]

名前が記載している資料については、この全体会後にいったん回収させていただき、まちづくり協議会の委員への配布について湘南白百合学園の了解がいただければ、後日改めて配布させていただく。

[委員]

事業を立案する立場として、年間スケジュールを把握できるのはありがたい。

[委員]

生徒が主体的に活動していることがよくわかった。地域の立場としては、できることから始めていくことが大事と感じた。

[副会長]

生徒が積極的なので、様々なイベント等に関与していただきたい気持ちになってしまうが、生徒も学生である以上時間の制約もあるため、まずは、ふれあい祭りや総合防災訓練等の地域の大きなイベントから関わっていく方が良いと感じた。

[会長]

副会長からも発言あったとおり、大きなイベントから関与していく方が良いと感じた。また、地域活動の基盤でもある自治会町内会の活動についても可能な限り参加していただきたいことを打診したところ、前向きな回答をいただけた。

[事務局]

会長及び 副会長からの意見があったとおり、ふれあい祭りや総合防災訓練等の大きなイベントから参加していただく方が良いのではないかという意見があった。ただ、初年度からいきなり企画段階から関与してもらうことは難しい部分もあると思うので、まずは事業を知っていただくことから始めた方が良いと感じた。

[副会長]

社協であればP C講座の講師をお願いしたい等、各地域団体の中で色々関与させたい事業は各自で考えを持っていると思う。現在、関わりやすい事業の事例として、ふれあい祭り等について挙げたが、要望がたくさん出た場合はどのように対応した方が良いか。

[委員]

地域及び湘南白百合学園の双方で、それぞれまちづくり協議会及び生徒会という一次的な窓口があるため、まず地域側として、まちづくり協議会が各地域団体の要望を吸い上げて、二役及び事務局と湘南白百合学園生徒会と調整していけばいいのでは。生徒は3年間という短い時間の中で活動し

ているため、地域側のペースで事業を進めていくと遅いのではないか。

[副会長]

まずは、各地域団体から湘南白百合中高の生徒に関与していただきたい事業を挙げていただき、それをまちづくり協議会が意見集約し、湘南白百合学園側に伝達する。湘南白百合学園側としては、生徒会が中心となって地域側の意見の中から関与していただきたい事業について学園内で協議・選択していただく形でいかがか。

[委員]

関与する事業を挙げる期限はいつまでか。先述のとおり地域側のペースで進めると生徒にとっては遅いため、期限を決めて早めに進めていくことが必要。

[委員]

2月若しくは遅くとも3月までに各WG及び地域団体に本件において各団体ごとで調整いただき、事務局へ提出する形でどうか。

[委員]

それでは各地域団体の会議体にて本件について、報告及び協議を行ってしまってもよいか。

[事務局]

問題なし。細かいスケジュールについては、3月くらいを目途に調整していくが、現段階で事務局としては各団体が足並みそろわなくてもいいと考えている。

[委員]

湘南白百合学園と関与する上で考慮が必要なのが、片瀬地区外から来ている生徒が多いということ。防災に関して言うと、発災時において湘南白百合中高の生徒が片瀬地区にいるとは限らないので、地域の防災活動への関わり方について難しく感じている。

[事務局]

すべての地域団体が関与する必要はないと感じているため、無理に絞り出す必要はないが、企画段階から携わっていただくことで、従来の発想とは違う発想も期待できると考えている。例えば、防災の観点でいえば、まずは総合防災訓練に参加していただくところから始めて、徐々に企画段階から絡めていけばいいと感じた。

[委員]

澁谷副会長のご意見のとおり、来年度はふれあい祭りや地区総合防災訓練等の大きなイベントから関与していただいた方がいいのではないかと感じました。いきなり初年度で様々な要望を与えない方が良く感じました。

[事務局]

先程の議論の流れでは、湘南白百合学園側で各地域団体から関与していただいた事業について意見を挙げていただき、それを集約したものを学園側にご選択いただくような形でまとまったと認識していたが、先程のご意見はそれに対する反対意見という形か。

[委員]

反対意見ではないが、要望を多く出しすぎると湘南白百合学園側にとって負担となる懸念があったため、発言させていただいたところ。

[事務局]

議論のまとめをさせていただく。これからの進め方として、まずは各地域団体から湘南白百合学園側に関与していただきたい事業について意見を挙げていただき、意見集約を二役会及び事務局で実施することとする。意見集約した中で、あまりにも不適切なものについては取捨選択させていただき、湘南白百合学園側にお伝えさせていただく形で進めていくこととしたい。

【決定事項】

前述のとおりとする。各地域団体からの意見集約について現段階で期限を設定することはできないが、各団体で随時進めていただきたい。

4 議題

(1) 令和7年度 まちづくり協議会全体会の進め方

前回の全体会から引き続きの議題となっているが、来年度の地区集会についてどのような内容にしていくのか案を固めていく必要があるため、参考資料として「地区集会（過去の開催一覧）」を配布させていただいた。

既に、ごみとマナーの向上を考えるWGからポスター審査会を実施したいとの具体的な提案が挙がっているところなので、その方向性で進めるのか、若しくは違う案で進めるのか等、委員の皆様からご意見を伺いたい。

【質問・意見】

[副会長]

地区集会として地区の課題を解決する場としての認識が強かったため、人が集まらないという現状があったが、人数を集めたいのであれば、楽しいお祭りみたいなものにしてほしいのではと感じている。

[委員]

課題解決という観点であれば、グループトークだとかなり盛り上がる。ただ、従来通りの手法だと、参加者が同じ顔触れになってしまうため、新しい意見を

集約するためには、例えば町内会から参加の呼びかけをし、参加を促してはどうかか。

[委員]

もう何年も地区集会をやっているが、グループトーク等の形式だと人が集まらないのが現状。

例えば、片瀬&江の島歴史文化見直しWGの中で「江の島演芸絵巻」というものが江の島神社にあり、宮司さんに説明いただけないかという話が挙げられた。講座のような形で開催すれば、興味ある方は集まるのではないか。

[委員]

過去の地区集会の中で、グループトークの参加者を増やすために、お弁当を用意したことで、それなりに人が集まった事例があった。ごみとマナーの向上を考えるWGの案については、今まで実施したことがないような形なので、新しくいいのではないかと感じた。

[事務局]

今回の全体会で挙げた案について、事務局にてまとめさせていただく。

【決定事項】

異議なし。事務局にて今回の全体会で挙げた案をまとめ、次回以降の全体会で引き続き協議していくこととする。

(2) まちづくり通信について

配布資料のとおり事務局から説明。レイアウト等については広報WGの報告事項にもあったとおりとなっている。事務局の方で予定の目算を見誤ったところがあり、次回全体会にて承認をいただいた後に発注した場合、年度末の納品に間に合わない可能性が生じた。そのため、最終確認は本来全体会で諮るべきだが、今回のみ二役会にて承認をいただいたうえで発注させていただくような形で進めさせていただきたい。

【質問・意見】

[委員]

裏面の委員一覧の中で交対協の委員が抜けている

[委員]

この配布資料の文章が最終的な内容になるのか。

[事務局]

掲載内容についてはまだ編集集中であり、配布資料の内容は最終稿ではない。委員一覧についても、改めて掲載内容については確認させていただく。

【決定事項】

異議なし。まちづくり通信の最終確認は二役会に承認をを委ねることとし、発注後の原稿を次回以降の全体会にて供覧することとさせていただく。

5 その他

(1) 令和7年度 まちづくり協議会全体会の開催日について

前回全体会後に、委員からご指摘いただいた事項。従来毎月第3木曜日の開催とさせていただいているが、開催日について今一度、委員の皆様のご意見をお聞きしてほしいとのこと。

また、過去の全体会において全体会の開催時間について、15時と18時の交互に開催していくことと決定したところだが、それぞれの出席人数を全体会にて報告していただきたいとの要望があったため、以下のとおり報告させていただく。

<全体会の参加人数一覧>

- 第2回（18時開催）：15名
- 第3回（18時開催）：16名
- 第4回（18時開催）：17名
- 第5回（15時開催）：13名
- 第6回（18時開催）：16名
- 第7回（15時開催）：14名
- 第8回（18時開催）：17名
- 第9回（15時開催）：13名

以上のとおりの結果となっており、なるべく多くの委員が集まる時間が良いのではないかという意見であったが、開催時間は全体会での承認事項であるため、この場で意見等がなければ現状通りとさせていただきたい。

【質問・意見】

[委員]

所属している委員の出やすい時間帯で開催するのが一番良いため、全体会で承認されたとおり、昼間が良い委員と夜間が良い委員が双方の意見があり、15時及び18時の交互開催となったため、現状通りで良いと思う。

【決定事項】

開催日は従来通り毎月第3木曜日とさせていただき、開催時間についても過去の全体会の決議されたとおり、15時及び18時の交互開催とする。

- (2) 片瀬地区郷土づくり進会議運営要領の改訂（案）について
前回全体会でお示しした資料について、委員からのご指摘の部分について修正を加えさせていただいたところ。問題なければこれで改訂させていただきたい。

【決定事項】

異議なし。

- (3) 当面の日程

第10回全体会	2月20日(木)	18時～	市民センター	ホール
片瀬&江の島歴史文化見直しWG	2月18日(火)	17時00分～		
ごみとマナーの向上を考えるWG	2月12日(水)	18時00分～		
生活防災を考えるWG(1)	2月3日(月)	9時30分～		
生活防災を考えるWG(2)	2月17日(月)	9時30分～		
広報WG	2月13日(木)	18時30分～		

6 閉会

以上

次回全体会

日時 2025年(令和7年)2月20日(木) 18時から
場所 片瀬市民センター ホール